

山行報告書

日時	2024年7月12日(金)		天候	曇り時々小雨
山名	北海道 トムラウシ岳			
CL	HIRO	参加者	HIRO	
(コース)	12日(金) 短縮登山口 標高957m 4:55...コマドリ沢分岐 標高1379m...前トム平標高1724m...7:35トムラウシ山頂 標高2141m...10:15短縮登山口 歩行距離18.3km 累積標高差 登り1581m 下り1581m 歩行時間4時間50分 休憩30分			
(コメント)	<p><トムラウシ登山メモ></p> <ol style="list-style-type: none">短縮登山口の車中泊は他に1名のみだったが、翌朝4時過ぎには30台あまりの車両で駐車場は埋め尽くされていた。東大雪荘の宿泊した登山者が早朝に移動してくる。ハイシーズンは駐車場の場所取りが大変だろう。登山口にバイオトイレ有。全体的にコースが長い。コマドリ沢分岐までは大きな下降もあり、帰路は登り返しとなる。岩稜地帯は岩が大きく落差があるため、歩きにくい。時間にはゆとりをもって行動する必要がある。山頂直下から風と寒気が強まり、長い時間とどまる気がしなかった。テムレスなどがあると便利。 <p><感想></p> <p>30代の頃、八甲田山で出会った登山者からトムラウシの魅力を聴いて、いつかは登ってみたいと思っていた。北海道遠征隊の他のメンバーを旭川駅に送ってから、一般道を登山口まで片道220km移動。最後はダート道を30km。今回の核心は登山口までの長距離の往復であった。一般道で鹿児島往復とほぼ同じである。北海道はでっかいぞ!!</p> <p>登山道はよく整備されていて、危険な場所はなかったが、ヒグマ対策としてホイッスルを吹きつつ、鈴も意識して鳴らして歩いた。霧雨とガスであまり良い天気ではなかったが、前トム平から一瞬だけ山頂を望むことができた。旭岳からテント泊縦走をする人も多いので、次回はテントを担いでのんびり歩きたい。</p>			



トムラウシ公園 【前トム平から】



誰もいない山頂



山頂方面を望む 【前トム平から】

費用概算

(交通費/人) 自家用車移動
(宿泊費/人) 車中泊

